



ごあいさつ

校長・名誉会長 玉井 宏昌

藤蔭会会員の皆さん、令和3年4月より高等学校長の職を拝命しました玉井宏昌です。どうぞよろしくお願い申し上げます。会員の皆様には、平素より本校教育の発展にご支援とご協力をいただき心より御礼申し上げます。また、新型コロナウイルス感染症の影響で今年度の総会が中止になり、大変残念に思っております。

本校は、昭和17年に初代理事長 山田藤一先生により、建学の精神『感恩』のもと玉手山高等女学校として開学、今年80周年を迎えます。玉手山学園は、関西福祉科学大学、同大学院、関西女子短期大学、「認定こども園」関西女子短期大学附属幼稚園、関西福祉科学大学高等学校の5つの学校園と関西福祉科学大学附属リハビリテーション診療所を併設する総合学園となりました。学生、生徒、園児、教職員合わせて約5000人が、共に学園生活を送っています。

高等学校は、約1000名の生徒が在籍し、男女の比率はほぼ同数です。進学先は、大学52%・短大17%・専門学校26%・就職3%・その他2%です。優先入学制度を活用して併設大学・短期大学に入学、卒業時に国家資格を取得する生徒や関関同立8名・産近甲龍57名（のべ数）など難関大学に進学する生徒もいます。クラブ活動も活発になり、全校生徒の半数を超える生徒が参加し、全国大会や近畿大会へも毎年複数のクラブが出場できるようになりました。

この春の卒業生を含め藤蔭会の会員数は、25610人になりました。たくさんの藤蔭会会員の皆様に見守られ、建学の精神「感恩」を教育の柱として、周りの皆様に感謝しながら、「心豊かな教育」「やる気と元気が出る教育」を実践し、「夢と志」を育めるよう努力してまいります。藤蔭会の皆様、今後とも母校の発展を見守っていただき、お力添えいただきますようお願い申し上げます。

最後になりますが、藤蔭会の皆様のご健勝とますますのご活躍をお祈り申し上げます。



お 知 ら せ

令和4年度に開催する予定の総会は、感染症拡大予防のため中止といたします。令和2・3年度の決算の承認を書面（会報「藤蔭」）にてよろしくお願いいたします。併せて藤蔭会役員も記載しておりますのでご覧ください。

本来なら令和6（2024）年度は総会開催の年度になりますが、令和7（2025）年度は同窓会（藤蔭会）創立80周年の年になりますので、令和6（2024）年度は総会を開催せず、**令和7（2025）年度に創立80周年記念総会として開催させていただきます**。皆さまお誘い合わせの上ご出席くださいますようお願いいたします。詳しくは、令和7年4月に発行する会報「藤蔭」をご覧くださいますようお願いいたします。

